



# 令和6年度 大川小中学校グランドデザイン



【学校教育目標】

共に高め合い たくましく伸びる子ども

《重点目標》

考え 判断し 行動する



育みたい資質

主体性

大川だからこそ



## 主体的な「生き方」の育成

- 一人一人の活躍の場を設定して、自主的・自発的な活動を促進
- 一人一人の思いや考えがいかされ、行動に繋がるような主体的な取組を保証
- 大川だからこそその異学年や他校との交流学習、体験活動等を活用した様々な人と関わる機会の設定
- さわやかなあいさつと思いやりのある言葉、タイムマネジメントなどセルフマネジメントを柱とした生活

たての接続  
交流 協働 系統性 連続性



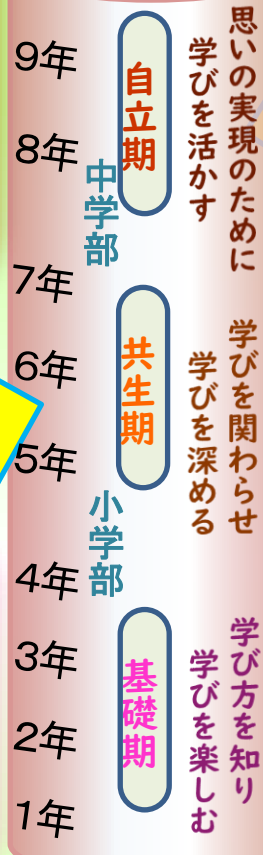
ふかめよう  
3ステージサイクル  
つくろう

達成感の積み重ね

つなげよう

## ふるさと「大川を愛する心」の育成

- 大川地区全体を学びの場とした「おおかわ学」の実践
- 探究的な学びで9年間をつなぐ体験活動の実践
- 地域と教育計画を共有し、地域の教育力を生かす、学校運営協議会との連携



## 確かな「学力」の育成

- 大川ならではの個別最適な学習による基礎基本の定着と、実態をいかした授業内容・授業展開の工夫
- すべての子どもが「わかった」「できた」を実感できる子どもが主役の授業
- 子どもの問いをもとにした子どもに委ねる探究学習の実践
- ICTを道具のひとつとして活用した子どもの力を引き出す授業づくり
- 学習事項を、自分の言葉を使い工夫してアウトプットする授業の実践

大川ならではの

地域

よこの連携

学校

保護者

## コミュニティ・スクール（学校運営協議会）

〈連携推進部・支援推進部・学習推進部〉

【学校経営の基盤】

「子どもが主語」  
「支援する」  
「楽しい活動」

- (1) 子どもの命と人権を守る安心・安全な学校
- (2) 子どもの思い、保護者・地域の願い、職員の思いを大切にする学校
- (3) 授業を学校経営の柱に据える学校
- (4) 日常活動を大切にしつつ、危機管理を迅速かつ的確に行う学校
- (5) コミュニティ・スクールとして小中一貫教育を発展させる学校

